

No.とプログラム名	No. 8 「情報発信のお仕事を体験しよう！」
実施日・回数	8月8日（木）午後 計1回実施
会場	【神奈川区】六角橋地域ケアプラザ ボランティアルーム
参加児童数	6人
企業・団体等名	株式会社LOCAL JAPAN、株式会社AMAIN
参加の目的 (150文字程度)	SNSの活用が進んでいる現在において、子どもたちの関心が高まっている情報発信に対して、より知識や理解を高めてもらうことで、子どもたちの成長に寄与したいと思い参加させていただきました。

プログラム内容（子どもたちが体験したこと）

情報発信・情報発信の仕事について講座で学習。
プロユーチューバーによるユーチューブ講座と撮影体験。

当日の流れ

- 1 13時00分～13時30分：情報発信・情報発信の仕事について講座
- 2 13時30分～13時50分：ユーチューブ講座
- 3 13時50分～14時00分：個人ワーク（原稿・台本作成体験）
- 4 14時00分～14時40分：グループ毎に撮影体験
- 5 14時40分～14時55分：振り返り会



クイズを盛り込んだ講座で回答する子どもたち



自分の書いた原稿を使ったユーチューブ撮影体験

参加児童の感想（一部抜粋）

- ・ 情報発信は生活に欠かせない大切な仕事なんだなと感じました。
- ・ 編集のコツや気を引くためのポイントが聞いて参考になりました。
- ・ 体験をチームでやったので協力しながらできたのが楽しかった。
- ・ 他のみんなのいろいろな挨拶が聞いて楽しかった。
- ・ 情報発信やYouTubeの仕事が聞いて楽しかった。
- ・ 時間はかかるけど色々考えながら継続してやっていけば良いものが作れるかもしれないと思いました。
- ・ ネットは、人を悲しませたり、人を笑顔にさせたりなど、ネットの力を改めて学びました。
- ・ 見る人を飽きさせない工夫を聞いて嬉しかった。
- ・ みんなの将来の夢を聞けたり自分の将来の夢を言えたのでとても楽しかった。



真剣に話を聞く子どもたち

参加児童の様子

A4サイズのワークシート、メモ用紙いっぱいになるほど沢山の気づきメモを書きながら真剣に話を聞く様子が見られました。

また、質問も多く出るなど子どもたちの関心が高いことが伺えました。

ユーチューブ撮影体験では、はじめは緊張していた子どもたちも次第に緊張がほぐれ笑顔と大きな声で撮影することができ、それぞれが自分の将来の夢を発表しました。

企業・団体の気付きや感想など

子どもたちの講座に対する真剣な様子や質問内容・感想を見ていて、情報を発信することへの子どもたちの関心が高いことがよく分かりました。

「またやって欲しい」「対象年齢に満たないきょうだいにも体験させたい」といった、保護者の方からの嬉しい声もいただいた。

定員5名に対し53名の応募をいただくという状況でしたので、機会があればまた参加させていただきたい。